

国内初 レーザー誘導方式自動フォークリフトで

“ユーザー自身がゼロから走行エリア登録・編集”を可能に

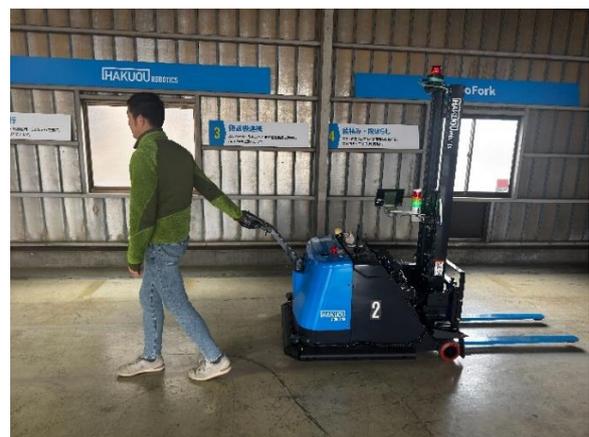
～反射ポールマップ編集機能を大幅アップデート、操作紹介動画も公開～

株式会社ハクオウロボティクス（本社：東京都荒川区、代表取締役：鈴木 智広）は、自動フォークリフト「AutoFork Lite」の納品開始にあわせ、反射ポールマップ編集機能を大幅アップデートし、操作紹介動画を公開しました。本モデルでは、レーザー誘導方式（リフレクタ方式）自動フォークリフト（AGF）において、ユーザー自身が反射ポールマップを用いて走行エリアをゼロから登録し、編集・再設定まで完結できる仕様を実現しています。これは国内初[※]の取り組みとなります。

※2026年3月現在、国内におけるリフレクタ方式 AGF で、ユーザー自身がゼロから走行エリア登録および編集を完結できる仕様として、当社調べ。



自動フォークリフト「AutoFork Lite」モデル外観



マッピング作業イメージ

■ 現場の変化に対応する AGF へ

物流現場ではレイアウト変更や搬送フロー改善が頻繁に発生していますが、従来のリフレクタ方式 AGF では初期マップ生成や走行エリア設定は専門エンジニアによる対応が前提となることが一般的でした。その結果、設定調整に時間を要し、追加コストが発生するなど、改善の即応性に課題がありました。

AutoFork は、こうした課題に対応する仕組みとして反射ポールマップ編集機能を搭載し、現場担当者が反射ポール（反射板）を高さ 2.1m に設置し、ポールマップエディターを起動することで、走行エリア登録から編集・再設定までを自ら完結できる環境を実現しています。

■ 動画公開 - 進化した反射ポールマップ編集機能

今回のアップデートでは、反射ポールマップ編集 UI の操作性向上とマップ登録プロセスの簡略化を図り、現場作業者でも直感的に扱える設計としました。専門的な再設定を待つことなく、現場で柔軟に変更できる環境を整えています。

あわせて公開した操作紹介動画では、反射ポール設置から走行エリアのスキャン、ポール登録、マップ登録ま

での工程をわかりやすく説明しており、「現場で使える AGF」であることを可視化しています。

反射ポールマップ編集機能 紹介ページ

<https://hakuou.co.jp/products/autofork/polemap-editor/>

■ 数時間で自動搬送開始、590 万円から導入可能

マップ登録後はプレイバック機能で搬送動作を記録するだけで自動搬送シナリオを構築でき、停止精度 ±10mm を活かし最大 30 ルート・10 シナリオまで登録可能なため、納入当日から実運用を開始できます。

AutoFork Lite は 590 万円（税別）から導入可能で、月額ライセンス料は不要です。ハードウェアは上位モデル「AutoFork Standard」と共通設計のため、将来的な複数台連携や外部機器連携へのアップグレードにも対応できる拡張性を備えています。

■ 代表コメント

株式会社ハクオウロボティクス 代表取締役 鈴木 智広

「長時間を要するセットアップは、物流自動化における課題のひとつでした。試しに簡単な工程を自動化したい、ちょっとした搬送ルートの変更をしたい。そのようなアイデアがあっても、時間とコストが壁となり、実行に移せないケースは少なくありません。反射ポールマップ編集機能とプレイバック機能は、自動化のアイデアをユーザー自身で形にするためのツールです。手軽に始め、自分たちの現場に合った使い方を見つけながら、さらに高度な自動化へと発展させていく。その第一歩を AutoFork が支援します。」

【自動フォークリフト「AutoFork Lite」製品概要】

製品名：AutoFork Lite

価格：590 万円（税別）～

主な機能：

- ・反射ポールマップエディター
- ・プレイバック機能（30 ルート登録、10 シナリオ登録）

製品ページ：<https://hakuou.co.jp/products/autofork/lite-intro/>



自動フォークリフト
「AutoFork Lite」

【ハクオウロボティクスについて】

所在地：東京都荒川区南千住 8-5-7 白鬚西 R&D センター202

代表者：代表取締役 鈴木 智広

ハクオウロボティクスは、「『モノを運ぶ』のない世界へ」というミッションのもと、物流の完全自動化を目指すスタートアップ企業です。2022 年に東京都で設立され、倉庫内搬送・工場内工程間搬送に対応した小型自動フォークリフト「AutoFork」の開発・販売を行っています。独自開発の自動運転ソフトウェアと物体認識技術を組み合わせたパレット一括自動認識や、倉庫内に設置される物流機器との連携、最短で納入当日から自動搬送できる簡易なセットアップなど、現場の実用性と使いやすさにこだわった機能を提供しています。

ロボティクスの力で今後本格化する物流自動化の先端を走り、新たな価値を提供し続けます。

URL：<https://hakuou.co.jp/>